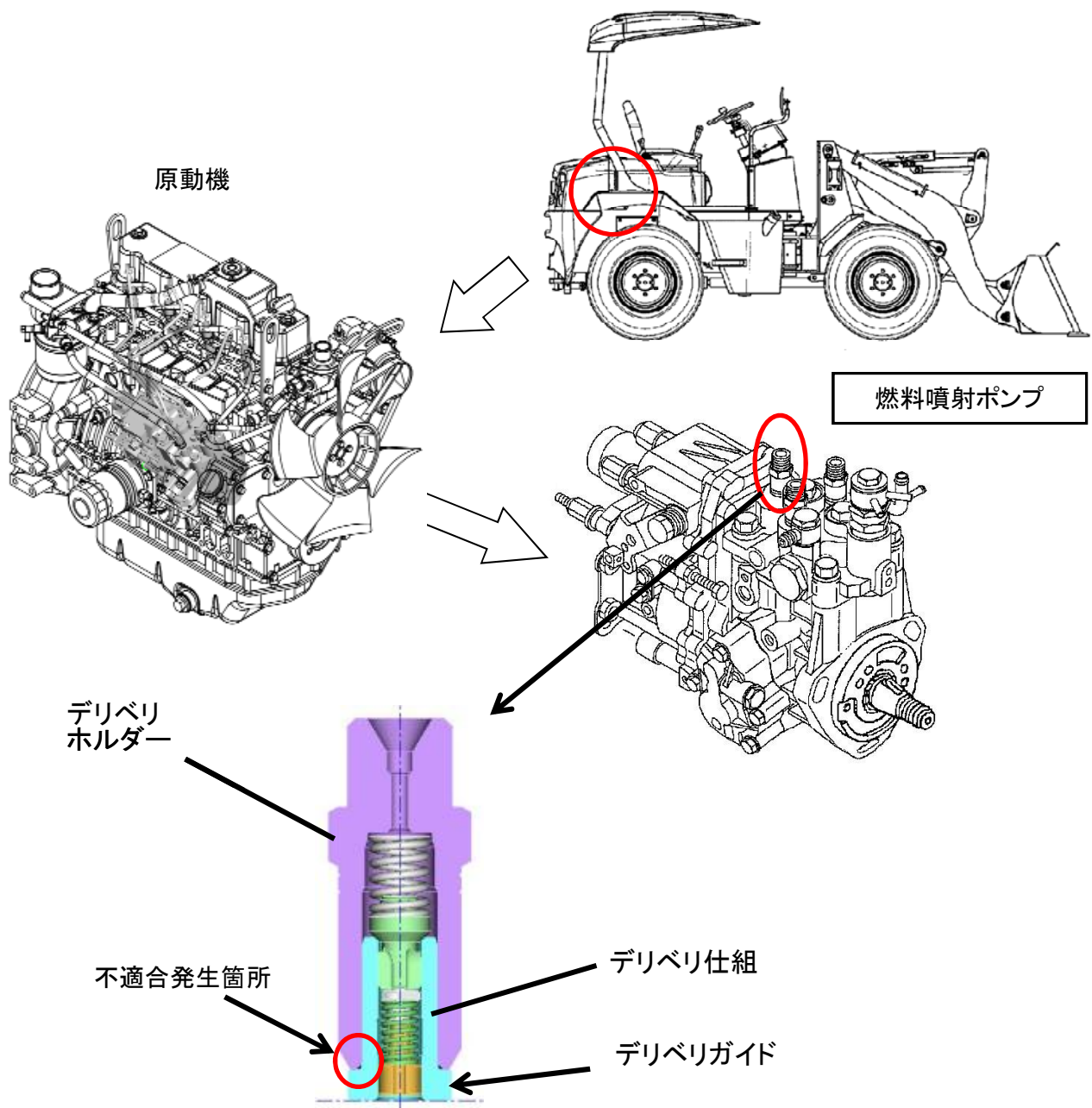


改善箇所説明図



不具合発生箇所

原動機の燃料噴射ポンプにおいて、デリベリホルダ内部のデリベリガイドの熱処理が不適切なため、シール部に初期亀裂が発生しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該初期亀裂が進展し燃料洩れが発生するおそれがある。

改善内容

全車両、良品のデリベリガイドを組込んだ燃料噴射ポンプと交換する。

交換部品を示す。

識別

- ①燃料噴射ポンプハイドロリックヘッド取付ボルトに、緑色のペイントを塗布する。
- ②改善措置の対象号機は明確で、対策完了後にフロントフレーム左側支柱部に対策完了ステッカー(RNo.3286)を貼付する。